



空き家は活かせば資源、地域に新たなあかりが灯ります。

町内ではさまざまな形で空き家が活用され、地域に元気を与えています。これらの事例を参考に、空き家の活用を考えてみませんか。



空き家 × 開業

古民家から広がる、おいしい物語
—パン屋を開業した千田さんの挑戦—

仙石原の自宅でパンの製造・ネット販売を行っていた千田さん。実店舗での販売を計画し、物件を探していましたが、1年以上情報がなく、諦めかけた頃、地元不動産業者の紹介で出会ったのが、今回の古民家でした。

「大家さんが近くにお住まいで、『好きに使っていいよ』と快く背中を押してくださったことが大きな一歩になりました」と振り返ります。改修工事は専門業者に任せきりにはせず、知人の協力を仰ぎながら、自ら壁塗りを行うなど愛着を込めて準備を進めました。「その分オープンまでは時間がかかりましたが、それも大切な過程でした」と笑顔で語ります。

別荘地という立地は、一見、商売には不向きに思えるかもしれませんが、「一人でお店を切り盛りするにはちょうど良い距離感でした」と千田さん。ネット販売で培った町外のファンに加え、今では地元のお客さんも増えてきました。

週2日の営業は、まさに「箱根らしい」自分のペース。今後は、「他の市や町のように、コミュニティスペースとして趣味の交流などが生まれたら」と、店舗を通じた地域のつながりづくりにも期待を寄せます。空き家から始まった千田さんの挑戦は、仙石原の新しい日常を静かに彩り始めています。



空き家 × 移住

空き家が紡ぐ新たな絆
—寄木の里・畑宿へ移住した清水さんの物語—

横浜で学習塾を経営していた清水さんが、畑宿の古民家と出会ったのは「箱根町空き家バンク」がきっかけでした。当初は子どもたちの合宿所を探していましたが、オンライン授業の可能性を見出したことを機に、清水さん自身が畑宿へ移住を決断。古民家を自らの手で少しずつ直し、理想の住まいへカスタマイズしながら、この地での新しい生活をスタートさせました。

「横浜とは違い、ここでは皆が顔見知りです。自分のことを知ってくれている環境はとても心地よく、移住して本当に良かったと感じています」と語る清水さん。

地域との距離は、暮らしの中で自然と縮まりました。近隣の方から「畑宿清流マス釣場」の手伝いを誘われたことを機に、今では経営にも携わっています。さらには地元の寄木細工職人と共に「寄木会館プロジェクト」を立ち上げ、地域の文化継承の拠点である「畑宿寄木会館」の運営管理にも貢献しています。

こうした清水さんの活動について、自治会長は「高齢化が進む畑宿で、地域のために汗を流してくれる貴重な存在。まさに空き家もたらしてくれた、ありがたい縁です」と笑顔で話してくれました。一つの空き家から始まった物語は、今畑宿の未来を彩る大切な縁として、地域に根を下ろしています。



※写真はイメージです

「負」動産にさせない
空き家の可能性

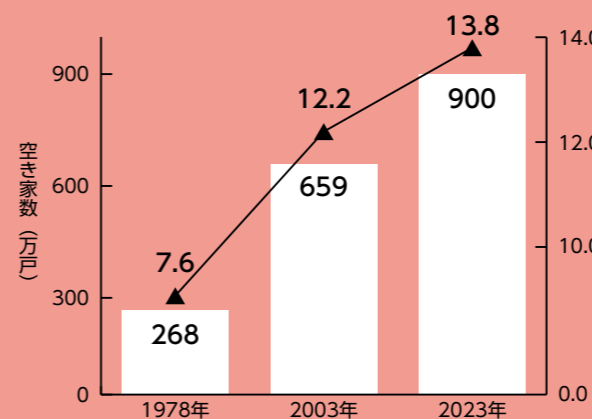
新しい家が次々と建つ中で、それ以上に「空き家」が増えていくことをご存知でしょうか。現在、全国には約900万戸もの空き家が存在します。放置されたままの家は、地域の防犯や景観に不安をもたらす存在になり得ます。

所有者の中には、「どう管理すべきか」「本当に活用できるのか」といった悩みがある方もいるかもしれません。

しかし、空き家は決して「負の遺産」だけではありません。視点を変えれば、そこには町を豊かにする無数の可能性が眠っています。

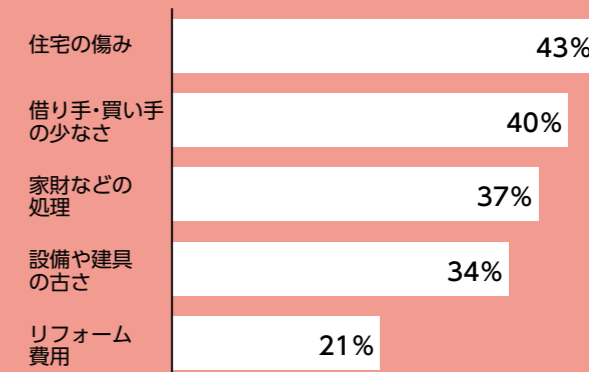
もし、空き家の活用方法を知り、その可能性を引き出すことができれば、町の未来はどう変わるでしょうか。今回は、空き家と向き合いながら、その活用の可能性や地域との新たな関わり方について考えていきます。

空き家数および空き家率の推移（全国）



出典：「令和5年住宅・土地統計調査結果」(総務省統計局)

空き家所有者の賃貸・売却する上での課題



出典：「令和6年空き家所有者実態調査」(国土交通省)

現在、ハコネスタイルが運営する空き家バンクには、物件を探している方からの問い合わせが多くありますが、紹介できる物件が慢性的に不足しています。

空き家の所有者の方からの相談で実際に現場へ伺うと、所有者の方も驚かれるほど建物の老朽化が進んでいるケースが少なくありません。数年放置しただけで湿気が回り、家中がカビに覆われていたり、床が抜けそうになっていたり…。かつては鑑定で数千万円だった家も、放置によって「取り壊すしかない」という状態にまで劣化してしまうと、残念ながら新しい活用先を見つけることは難しくなります。

「まだ誰かが使うかもしれない」「荷物が残っているから」「もう少し高く売りたい」。そう考えて判断を送りにしている間に、家は一刻と価値を失ってしまつてしまつて後悔してほしくないですね。

空き家の価値を失う前に

昨年、今年と、私たちは千葉県omusubi(オムスビ)不動産と、町内で空き家活用に関するトークイベントを開催しました(写真①)。特に印象深かったのが、長野県諏訪市で空き家を活用したまちづくりに取り組むReBuilding Center JAPAN(リビルディングセンタージャパン)「東野唯史さんの言葉です。

東野さんがまちづくりを始めたきっかけは、極めてシンプルで「自分の欲しいお店を、近くに呼びたかったから」。その純粋な想いで空き家活用の支援を続けていたところ、気づけばその活動が街全体の魅力を高め、多くの人が集まる場所へと変わっていったことでした。

「まちづくりは行政が主導するもの」と考えがちですが、東野さんの話は「ひとりのちよつとした想いから、まちは変えられる」ということを私たちに気づかせてくれました。

小さな想いでまちは変わる



空き家は活かせば資源、地域に新たなあかりが灯ります。

町内ではさまざまな形で空き家が活用され、地域に元気を与えています。これらの事例を参考に、空き家の活用を考えてみませんか。



空き家 × 支援

空き家 × 拠点

眠っている空き家を、地域の資源へ。
— 「ハコネスタイル」の挑戦—

仙石原の未来を創る。
古き場所から生まれた新たなコミュニティ

箱根町への移住支援を目的として発足した団体「ハコネスタイル」。メンバーの数人が宅地建物取引士などの資格を有しており、移住体験の運営や相談業務に加え、移住希望者への空き家紹介など、専門的な知見を活かしたサポートを行ってきました。

令和4年度からは箱根町の「空き家バンク」の運営を受託。空き家所有者からの相談窓口として、移住や起業を目指す方々との橋渡し役を担っています。「私たちの使命は空き家バンクを通じて空き家を減らすことですが、単に数値を追うだけではなく、その空き家を『誰に』引き継ぐかで、箱根の未来は大きく変わる。そう思って活動しています」と黒澤さんは語ります。

行政の事業であるからこそ、利益だけを優先するのではなく、売主と買主双方の想いを尊重した丁寧な調整が可能です。特に空き家所有者の多くは町外に住む人で、「誰に相談したらいいか、何から手をつければいいのか分からない」と最初の一步に悩む方が少なくありません。「私たちは移住して10年以上経ちます。地域での人脈や信頼できる専門業者とのネットワークも広がりました。相談はもちろん、草刈りなどの軽微な管理もお手伝いしています」と、その支援の幅をさらに広げています。

仙石原交差点周辺のまちづくり事業を通じて、「地域住民がもっと楽しく暮らせる環境を」という思いを共有した仲間たちが立ち上げた「仙石原〇っとプロジェクト」。焚き火など屋外でできるイベントから始まった活動のなかで、「天候に左右されず、いつでも地域の人々が集まれる拠点が欲しい」という思いが強まり、商店街近くの空き家や空き店舗を一軒一軒訪ね歩きました。

しかし、中心地の物件を安価に借りることは難しく、「諦めかけましたが、粘り強く交渉を続けました」と語る代表の池谷さん。思いが通じ、空き店舗の所有者が活動の趣旨に共感。特別に格安で貸し出してもらえることになりました。築50年以上の建物は、メンバー総出でリノベーションを行い、誰もが気軽に集える交流スペースへと生まれ変わりました。

現在この場所は、イベント利用のほか、子どもたちの学習支援やリモートワークの拠点として、多世代が交流するコミュニティの心臓部となっています。

しかし、この場所は恒久的なものではありません。「借りられる期間には限りがあります。私たちの活動を知っていただき、新たな物件を貸していただける方に出会えば」と池谷さんは未来を見据えます。空き家という空間が地域を一つにしたように、次は誰の空き家が街の未来を紡ぐのか——。新たな挑戦は、まだ始まったばかりです。

空き家から、箱根の未来を紡ぐ

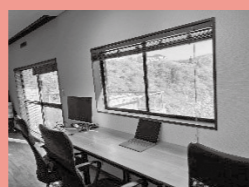
「ハコネスタイル」の黒澤さんに空き家の今とこれからの未来について伺いました



民間移住支援団体「ハコネスタイル」宅地建物取引士 黒澤 孝一さん



写真①



写真②



写真③

空き家を地域のために

トークイベントには、県外から箱根でパン店を開業しようとする物件を探している夫婦も参加されていましたが、まだ理想の物件には巡り合えていません。

こうした「箱根に来てほしいな」と感じさせる方が、私たちのすぐそばにいます。日頃から「こんなお店があったらいいよね」「あんなお店に来てほしいね」といったことを地域でも話してみても、もし周囲に空き家があれば「活用してみないか」と声をかけたり、起業を目指す方がいれば「私たちの地域でぜひ歓迎したい」と手を差し伸べたり…そんな温かな輪が広がれば、いいですね。空き家を所有する方にとっても、自分の家が地域のために活用されることは、きっと大きな誇りや喜びになるのではないのでしょうか。

観光地である箱根では空き家が民泊になるケースも多いですが、私たちは、地域の皆さんが日常的に利用できるお店や、地域に溶け込み共に歩んでくれる方々を大切にしたいと考えています。

空き家の可能性は無限大

現在、ハコネスタイルでは、空き家を活用した施設を2軒運営しています。ひとつは、町でDIYリノベーションした移住体験施設「コトハ」。もうひとつは、ハコネスタイルで空き家を借上げて、DIYで再生した、リモートワークができる施設です(写真②)。「私たちがDIYで行うのは、費用を抑えられるだけでなく、自分の手で直すことで愛着が深まるからです。この「自分で直す楽しさ」を多くの人に知ってほしいという思いから、メーカーの担当者をして「漆喰体験会」を開催したり、DIYでリノベーションしたいという方には、工具を貸し出ししたりしています(写真③)。

住みづらいとか生活が不便とか言われている箱根も、空き家の使い方や直し方次第で、まだまだ変わる可能性があると思っています。これからの1軒でも多く、箱根にプラスになるような空き家の活用支援をしていきたいと思っています。

空き家の可能性を知るために

空き家を前にすると、「どうすればいいのだろう」と悩んでしまうこともあるかもしれません。

しかし、今回ご紹介したように、空き家にはさまざまな可能性が 있습니다。

その可能性を見つける第一歩は、相談することです。

町では、空き家に関する相談を受け付けているほか、空き家バンクなどの制度を通じて、所有者の皆さんをサポートしています。

大切な資産を地域の「あかり」へ

空き家は、使われなくなった建物ではなく、新たな暮らしや交流、地域のにぎわいを生み出す可能性を秘めた大切な資源です。

誰かにとっては「もう住まない家」でも、別の誰かにとっては「新しい暮らしのはじまり」になるかもしれません。

大切なのは、空き家をそのままにしないこと。

あなたの一歩が、地域を照らす新たな「あかり」につながるかもしれません。

照会先 企画課 ☎8519560

知っておきたい空き家活用の制度



空き家を使う人への支援



若者世帯住宅所得補助制度

若者世帯、子育て世帯が新たに住宅を取得する際の費用の一部を補助します。

- 住宅取得に要した費用の総額の10分の1に相当する額（上限100万円）

民間賃貸住宅補助制度

町内の民間賃貸住宅に入居する新婚世帯、転入若者世帯に家賃の一部を補助します。

- 実質家賃負担額の2分の1に相当する額（月額上限2万円）を最大2年間。



空き家リフォーム補助制度（※）

売買・賃貸した空き家を、定住を目的にリフォームした際の費用の一部を補助します。

- リフォーム費用の2分の1（上限50万円）



空き家を持っている人への支援



定住促進空き家活用奨励金（※）

定住希望者に売買または賃貸した所有者に対し、奨励金を交付します。

- 売買契約を締結した場合5万円
- 賃貸借契約を締結した場合15万円

定住促進空き家家財道具等処分交付金（※）

定住希望者に売買または賃貸するために空き家の家財道具等を処分する所有者に対し、交付金を交付します。

- 対象経費の2分の1（上限10万円）

（※）空き家バンクへの登録が必要です。

空き家バンクとは

箱根町内の空き家などの有効活用と定住人口増加を目的に、売りたい、貸したいと希望する空き家等を所有する方から物件の登録をしていただき、その情報を見て、買いたい、借りたいという希望者との橋渡しを箱根町とハコネスティルが行う制度です。



空き家バンクに登録すると受けられる制度があります！

物件の相談から登録・契約まで

- **相談**
まずは企画課担当者に相談ください。
- **現地立会**
ハコネスティルと町担当者が空き家を確認します。
- **物件調査**
ハコネスティルが登録に向けて物件を調査します。
- **登録・公開**
物件情報が整い次第登録・公開します。
※ホームページ等で公開しないでハコネスティルが利用希望者を探すことも可能です。
- **利用希望者の物件見学**
- **交渉・契約**
契約は所有者指定の不動産業者を優先しますが、ハコネスティルでも契約事務が可能です。

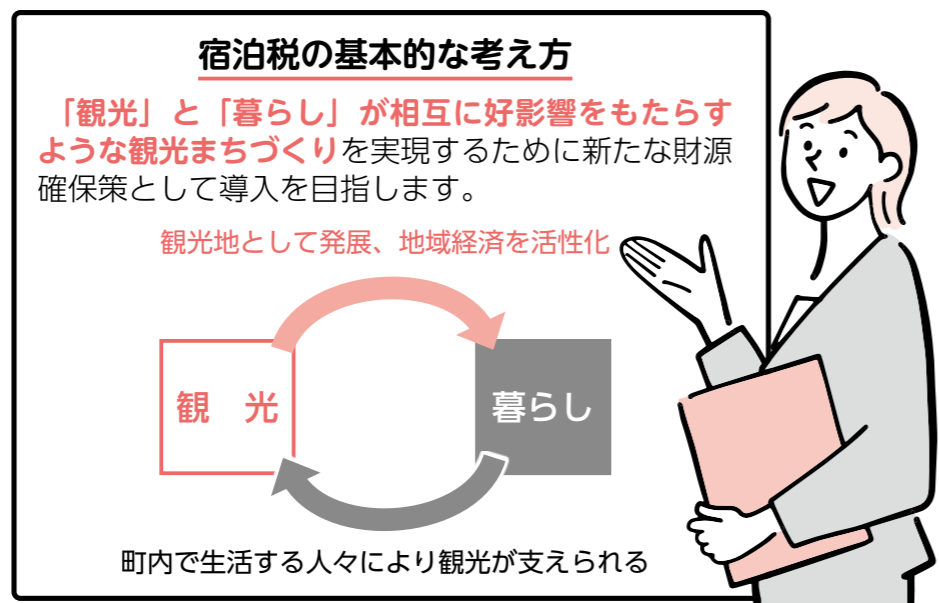
募集期間 7月1日(水)～7月30日(木) 17時まで
箱根町宿泊税条例骨子(案)に対する意見を募集します!

令和元年度に箱根町観光まちづくりの充実・維持に係る財源の在り方に関する検討会議を設置し、観光客の皆さんに負担していただく新たな財源確保策の検討を重ねてきました。

現在は令和10年4月から宿泊税を導入することを目指し、検討会議からの報告書の内容を踏まえて、箱根町宿泊税条例の制定を進めています。そこで、箱根町宿泊税条例骨子(案)を公表するとともに、広く町民や観光事業者のみなさんの意見を募集します。



▲これまでの検討会議



閲覧資料

- 箱根町宿泊税条例骨子(案)
- 箱根町宿泊税条例骨子(案)の考え方

資料閲覧場所

- 税務課または出張所
- 町ホームページ



▲詳細はこちら

意見を提出できる方

- 町内に住所を有する方
- 町内に別荘を有する方
- 町内で働く方、学ぶ方、事業を営む方、活動する方
- 本町に納税義務を有する方(法人含む)
- パブリック・コメント手続きに係る事業に利害関係を有する方

ご意見を頂きたい事項

- 箱根町宿泊税条例骨子(案)に対する意見

意見の提出方法(意見書様式の提出)

- 税務課または出張所窓口にて持参
 - 郵送(〒250-0398 箱根町湯本256)
 - FAX(☎85-7475)
 - メール(web_zeimu@town.hakone.kanagawa.jp)
 - LINE回答フォーム(友達登録が必要となります)
- ※電話および口頭での意見は受けかねます。



▲LINE回答

意見募集結果

結果については、町ホームページのほか、税務課窓口において公表します。

いただいたご意見は、とりまとめ次第、町ホームページ及び税務課窓口で公表し、提出者個人への回答は行いません。また、公表に当たり、類似したご意見は、意図が変わらない程度に編集したうえでとりまとめる場合があります。なお、パブリック・コメントの募集は、条例骨子(案)に対するご意見等の収集を目的としています。募集内容とは明らかに関係のないご意見であると判断される場合には、このパブリック・コメントに対する意見として取り扱いません。

照会先 税務課 ☎85-7750

第56回神奈川県消防操法大会出場



湯本地区(山崎・神明町・仲町・茶屋滝通り)を担当する消防団第2分団が、7月11日(土)に厚木市で開催される「第56回神奈川県消防操法大会」に出場します。大会では、ホース延長や放水など消防活動の基本技術を競います。出場団員は大会に向けて休日返上で訓練に励んでいます。皆さまの温かいご声援をお願いします。※練習・本会場ともに応援できます。希望者は照会先へ。

出場予定団員は次のとおりです。(敬称略)

- 臼井健司 • 鳥居健太郎 • 眞鍋正弘
 - 鈴木孝尚 • 田中篤史 • 臼井貴夫
- ▶照会先 消防本部消防総務課 ☎82-4512

春の叙勲 瑞宝単光章受章



元消防団副団長の勝俣俊弘さん(仙石原)が、春の叙勲で瑞宝単光章を受章し5月25日、勝俣町長から伝達されました。

勝俣さんは昭和59年から41年間消防団員として、町民の生命と財産を守るために尽力し、特に平成31年からは、副団長として、災害活動や消防団の運営並びに消防団組織の発展に貢献されたことが認められたものです。

▶照会先 消防本部消防総務課 ☎82-4512

最大5万円
経費の1/2

あなたの家も箱根の景観にふさわしい外観に

景観形成修景費補助金のご案内

戸建て住宅を含む全ての既存の建築物等の外観の修繕などを行う場合で、優れた景観の誘導を促進し、街なみ景観の形成に寄与する行為に対して、その費用の一部を補助します。

これらが対象です!

- ▶ 空調室外機等の修景
- ▶ 建築物の外観の修繕・模様替・色彩の変更
- ▶ 店舗の看板等の修繕
- ▶ 建築物の外観に設置する建築部材等
- ▶ 生垣の設置



工事の着手前に申請が必要です。また、補助には適用条件があります。※申請の手続きが完了するまでは、最短でも1か月以上かかります。工事をお急ぎの方はご注意ください。

▶照会先 都市整備課 ☎85-9566



▲詳細はこちら

【夏休み限定無料チケット対象公共施設一覧】

市名	対象施設	時間	チケット有効期間中の休み	通常料金・注意事項など	所在地/電話 市外局番(0465)	備考
箱根町	郷土資料館	9:00~16:30 (最終入館16:00)	なし	一般300円 小・中学生150円	湯本266/ 0460-85-7601	
	箱根関所	9:00~17:00 (最終入場16:30)	なし	一般(中学生含む)500円 小学生250円	箱根1/ 0460-83-6635	
	森のふれあい館	9:00~17:00 (最終入館16:30)	なし	一般(中学生含む)650円 小学生400円	箱根381-4/ 0460-83-6006	
	箱根ジオミュージアム	9:00~16:00	なし	100円	仙石原1251/ 0460-83-8140	
	箱根湿生花園	9:00~17:00 (最終入園16:30)	なし	一般(中学生含む)700円 小学生400円	仙石原817/ 0460-84-7293	
小田原市	小田原城天守閣	9:00~17:00 (最終入館16:30) ※7月25日(土)~8月23日(日) の土・日曜日、祝日、8月 10日(月)~14日(金)は19:00まで (最終入館16:30)	なし	一般1,000円 小・中学生300円	城内6-1/ 22-3818	チケット有効期間中は、小田原城に関する謎解きイベントを実施(参加費300円、先着500人)。※回答者にはプレゼント付き。
	常盤木門 SAMURAI館	9:00~17:00 (最終入館16:45)	なし	一般300円 小・中学生100円	城内6-1/ 22-3818	
	小田原城NINJA館 (歴史見聞館)	9:00~17:00 (最終入館16:30)	なし	一般500円 小・中学生200円	城内3-71/ 22-3818	
	御幸の浜プール	9:00~17:00 (最終入場16:30)	なし	一般250円 小・中学生・4~6歳の未 就学児100円	本町3-15-15/ 22-6080	開場期間は7月18日(土)~8月31日(月) 清掃などで利用できない場合もあり。
	小田原市 総合文化体育館・ 小田原アリーナ (サブアリーナ)	9:00~21:00	第4月曜日	高校生以上300円 小・中学生100円	中曽根263/ 38-1144	1回当たり2時間利用可。 利用状況により使用できない場合あり。 バスケットボール、バドミントン、卓球 の個人利用可。 ボールなどの用具類・体育館履きは要持参。
	尊徳記念館	9:00~17:00 (最終入館16:30)	7月27日(月)、8月24日 (月)	一般200円 小・中学生100円	栢山2065-1/ 36-2381	
	小田原文学館	10:00~17:00 (最終入館16:30)	月曜日、7月21日(火)	一般250円 小・中学生100円	南町2-3-4/ 22-9881	
	いこいの森 (パードゴルフ)	9:00~17:00 (最終入場16:30)	なし	1プレイ当たり300円	久野4294-1/ 32-0094	用具費:100円(用具の持込み可) ※駐車場有料。
	小田原フラワーガーデン (トピカルドーム温室)	9:00~17:00 (最終入園16:30)	月曜日、7月21日(火)、 8月12日(火)	トピカルドーム温室 一般200円 小・中学生100円	久野3798-5/ 34-2814	入園無料。
	南足柄市	足柄森林公園 丸太の森	9:00~17:00	なし	中学生以上440円 小学生330円 <南足柄市内在住・在勤・在学> 高校生以上390円 中学生350円 小学生 260円	広町1544/ 74-4510
体育センター 温水プール		9:30~20:30	月曜日、7月21日(火)	一般550円 小・中学生110円	和田河原1030/ 72-1171	幼児(入館無料)は保護者の同伴が必要。
広町 パークゴルフ場		9:00~17:00 (最終受付15:30)	8月11日(祝)を除く火曜日、 8月12日(水)	一般220円 中学生以下110円	広町231/ 71-0880	小学2年生以下は利用不可。 小学生は中学生以上の人の同伴が必要。
大口河川敷 パークゴルフ場		9:00~17:00	なし	一般220円 中学生以下110円	班目1548-1先/ 72-3688	小学2年生以下は利用不可。 小学生は中学生以上の人の同伴が必要。
中井町	中井中央公園 パークゴルフ場	8:30~17:00 (最終受付15:30)	7月20日(祝)を除く月曜日、 7月21日(火)	高校生以上1回当たり200円 中学生以下1回当たり100円	比奈窪580/ 81-3893	貸靴:1回当たり50円。 小学2年生以下は利用不可。
	大井町総合体育館	9:00~21:30 (中学生だけの利用は 17:00まで)	第4月曜日 (臨時休館日あり)	一般200円 小・中学生100円	金子1970/ 82-9799	卓球の個人利用に限る。 1回当たり2時間利用可。 小学生は18歳以上の人の同伴が必要。 体育館履きは要持参。
松田町	寄七つ星ドッグラン	9:00~17:00	火曜日	大人(18歳以上)330円 小人(3歳~17歳)220円	寄5605/ 89-3113	入園料のみ無料。 犬はチケット対象外のため有料(1頭当 たり440円)。
	健康福祉センター 健康の湯	10:00~16:50 (最終入館16:00) ※水曜日は11:00~	月・火曜日 (祝日の場合は営業)	12歳以上500円 3歳以上12歳未満100円 3歳未満は無料 ※松田町内在住65歳以上200円	松田惣領17-2/ 84-1196	12歳未満は保護者の同伴が必要。
	松田町生涯学習センター ボールドリンク	9:00~20:00	月曜日	松田町内 大人1,100円 中学生以下550円 松田町外 大人2,200円 中学生以下1,100円	松田惣領2078/ 83-7021	利用時間は生涯学習センターの開館時間 に準ずる。 1回当たり1時間利用可(要予約)。 大ホールの使用状況により利用できない 場合あり。
山北町	健康福祉センター さくらの湯	11:00~21:00 (最終入場20:30)	木曜日	2時間当たりの料金: 一般600円、3歳~中学生200円	山北1971-2/ 75-0819	1回当たり2時間利用可。 小学2年生以下は保護者の同伴が必要。 運動浴室は、水着、水泳キャップを要持参。
	パークゴルフ場	7:00~17:00 (最終受付16:00) ※7月~9月は夏季 特別営業	水曜日	一般200円 中学生以下100円 (1回18ホール)	山北3313-4/ 75-3789	小学2年生以下は利用不可。 小学3、4年生は中学生以上の同伴が必要。 用具のレンタルは無料。
	山北町立 生涯スポーツセンター	9:00~22:00 (17:15~は、利用予約 ある場合のみ利用予約 時間終了まで開館)	木曜日、7月24日(金)、 8月14日(金)	一般利用 山北町内在住 大人:100円 小人(中学生まで):無料 山北町外在住 大人:200円 小人(中学生まで):100円	山北2594-1/ 090-1883-2082	利用予約がない時間のみ一般利用が可能。 小学生未満は保護者の同伴が必要。
開成町	開成水辺スポーツ公園 パークゴルフ場	8:30~17:00 (最終受付15:30)	木曜日	一般110円~330円 中学生以下50円~150円	吉田島2710/ 83-1331	小学2年生以下は利用不可。 小・中学生は高校生以上の人の同伴が必要。 料金はコース数によって異なります。
湯河原町	遠藤貝類博物館	10:30~15:30 (最終入館15:00)	平日	一般300円 小学生~高校生150円	真鶴1175-1/ 68-2111	
	湯河原海浜公園プール	9:00~17:00 (小学生だけの利用 は16:00まで)	なし	大人15歳以上(中学生を除く)600円 小・中学生300円	門川111/ 63-0480	開場期間は7月18日(土)~8月23日(日)
	町立湯河原美術館	9:00~16:30 (最終入館は16:00)	水曜日	大人600円 小・中学生300円	宮上623-1/ 63-7788	夏休み期間中、小・中学生は無料(チケッ ト不要)。

箱根町 小・中学生対象 ※コピー無効

令和8年度 公共施設無料チケット

箱根町 小・中学生対象 ※コピー無効

令和8年度 公共施設無料チケット

夏休みはお得に遊ぼう!

1 森のふれあい館 ☎83-6006

- ▶「生きた昆虫展」(6/27~9/13)
- ▶カブト・クワガタプレゼントチャレンジ抽選くじ(7/21・24・27・31、8/3・7)
- ▶やすらぎの森ガイドウォーク(7/19・20・25・26、8/2・8・9・12・13・15・16・23)
- ▶森づくり×自然観察~学芸員とつくるやすらぎの森~(7/18)
- ▶森で遊ぼう! わくわく自然満喫隊~ネイチャーゲーム~(8/10・14)

2 箱根湿生花園 ☎84-7293

- ▶50周年展示開催中!
- ▶特別展示「食虫植物展」(7/18~8/31)

3 箱根ジオミュージアム ☎83-8140

- ▶芦ノ湖展(6/17~8/31)
- ▶箱根の登山道展(5/2~8/31)
- ▶クイズ「めざせ! 火山はかせ」(8月の土日・祝日)

4 箱根関所 ☎83-6635

- ▶謎解き関所(7/18~9/5)
- ▶獄屋ばなし(7/21・8/4・18)
- ▶江戸時代っぱい?
・暑い日はMy Uchiwaで涼もう(7/26・8/11)
・わらじで登ろう遠見番所(8/2・23)
- ▶時代演目(7/5・19・8/16)

5 郷土資料館 ☎85-7601

- ▶ワークショップ
・箱根の浮世絵ワールド~浮世絵を刷ろう~(8/17・24)
・寄木細工のキーホルダーを作ろう!(8/18・20)
・水引のストラップを作ろう!(8/21・25)

期間中、町立観光施設などが無料で観覧できます!

7月21日(火)から27日(月)までの間、町民の方(家屋敷をお持ちの方も含む)は次の5施設を無料で観覧することができます。

※各施設の窓口で、お名前と住所(お屋敷をお持ちの方は別荘などの所在地)を記入していただきます。

約80種の昆虫大集合!

森のふれあい館夏の特別展「生きた昆虫展」



夏の特別展 生きた昆虫展

☎85-9572

利用可能施設・チケットは次のページを確認して下さい。

期間 6月27日(土)~9月13日(日)

場所 森のふれあい館 ※入館料が掛かります。

★カブト・クワガタプレゼントチャレンジ抽選くじ

開催日: 7月21日(火)・24日(金)・27日(月)・31日(金)・8月3日(月)・7日(金)

対象: 3歳~小学生の入館者

国内外のカブトムシやクワガタムシをはじめ、チョウの幼虫や蛹(さなぎ)、ヤゴなど約80種の昆虫を展示。写真を交えながら、昆虫の種類や生態を紹介します。

2026年

7

SUMMER VACATION

夏休み情報

【照会先】

内容や詳細は各施設へお問い合わせください。

広報はこね 2026. July 10

箱根地域

★ 湖水祭
7 / 31 (金)

場所 芦ノ湖 (元箱根)

花火 20時～

内容

花火が打ち上げられます。湖水まつり芦ノ湖の九頭龍明神に赤飯を供え献じる神事と、灯籠が浮ぶ湖上で花火大会が、夏祭りのスタートを飾ります。

箱根地域

駒形神社例祭
8 / 3 (月)

場所

駒形神社

内容

詳細未定

箱根地域

★ 箱根神社例大祭
8 / 1 (土)

場所 箱根神社

花火 20時～

内容

箱根神社の御祭神箱根神社の宏大無辺な後神徳に報謝する大祭です。

箱根地域

★ 湖尻龍神祭
8 / 4 (火)

場所 芦ノ湖 (湖尻)

花火 20時～

内容

九頭龍明神の祭りに、水上花火大会が色を添えます。

箱根地域

御神幸祭
8 / 2 (日)

場所

箱根神社～駒形神社

内容

箱根神社から湖上を渡り、箱根関所を中継して巡幸します。

箱根地域

★ 鳥居焼まつり
8 / 5 (水)

場所 芦ノ湖 (箱根)

花火 20時～

内容

焼かれた鳥居の火の影を龍神に捧げ、旅人の無病息災を願う神事に続き、燃える鳥居の上空に花火が打ち上げられます。

箱根地域

★ 箱根園
サマーナイトフェスタ
8 / 2 (日)・3 (月)

場所 芦ノ湖 (箱根園)

花火 20時～

内容

水上花火大会と各種イベントが開催されます。

宮城野地域

宮城野虫送り火まつり
8 / 15 (土)

場所

宮城野諏訪神社
～宮城野防災広場

内容

五穀豊穡を願い、松明を持って町内を回る「虫送り火祭り」や、子どもばやし、歌謡ショーなどが行われます。

宮城野地域

★ 箱根大文字焼き
8 / 16 (日)

場所 強羅

花火 19時30分～

内容

大正時代から続く伝統行事で、松明で描かれた「大」の字が燃える明星ヶ岳の山頂を背景に、ダイナミックな花火が打ち上げられます。

仙石原地域

仙石原すすきまつり
9 / 13 (日)

場所

仙石原文化センター

内容

詳細未定

温泉地域

★ 太閤ひょうたん祭り
8 / 3 (月)

場所

箱根宮ノ下富士屋ホテル
菊華荘上駐車場

花火 19時45分～

内容

盆踊りや模擬店、歌謡ショーの他、ひょうたんの電飾が掛けられた山を背景に花火が打ち上げられます。

温泉地域

大平台温泉姫祭り
8 / 8 (土)

場所

大平台ふれあい広場

内容

子どもばやしや大平台姫太鼓が温泉街をにぎわします。

宮城野地域

宮城野湯立獅子舞
7 / 15 (水)

場所

宮城野諏訪神社

内容

無病息災を願い、湯立獅子舞が勇壮に舞い踊ります。

湯本地域

箱根湯本「盆踊り大会」
7 / 26 (日)

場所

湯本富士屋ホテル
「コンベンションホール箱根」

内容

盆踊り大会や屋台販売、地域団体による演舞発表があります。

湯本地域

2026湯本夢夏祭り
7 / 28 (火)

場所

旧物産館跡地、
湯本観光駐車場 (西)

内容

飲食や子ども向けブースが出店されます。

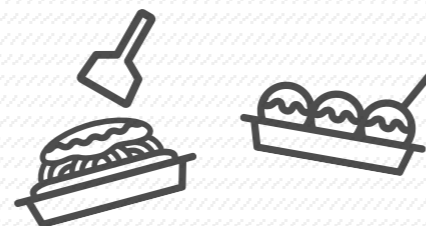
お祭りに行つて「夏」を感じてみてはいかがでしょうか。

▼芦ノ湖畔では、7月31日(金)～8月5日(水)を「1268芦ノ湖夏祭りウィーク」として連日水上花火が上がりまます。
▼日程・内容は変更になる場合があります。
▼★の祭りは花火が上がります。

夏だ！祭りだ！
はこね夏祭り2026

(注意事項)
・利用可能期間は7/21(火)～8/31(月)です。
・チケット一枚につき一人一施設利用できます。

(注意事項)
・利用可能期間は7/21(火)～8/31(月)です。
・チケット一枚につき一人一施設利用できます。



information

◆ イベント

◆ 募集

◆ お知らせ

◆ ◆ 第16回ニュースポーツ大会『モルック』



日時 7月16日(木) 18時30分～
場所 箱根中学校 運動場
参加費 1チーム400円
持ち物 室内運動靴(雨天時)
申し込み方法 7月10日(金)までにチーム名・参加者・代表者連絡先を記載し、照会先へ送付してください。

チーム数 12チーム
チーム編成 4人1組(中学生以下のみでのチーム編成は不可)

その他 雨天時は体育館で実施します。
照会先 生涯学習課 生涯学習体育係
 ☎85-7601 FAX 85-7201
 ✉shougai@town.hakone.kanagawa.jp

◆ ◆ 走り方教室



オリンピック選手に、早く走るための方法を教わろう！
 講師には2016年リオ五輪代表の松下祐樹さん(ミズノトラッククラブ所属)も来られます！

日時 7月23日(木)
場所 箱根中学校 運動場
対象 町内在学の小学生・中学生
照会先 生涯学習課 生涯学習体育係
 ☎85-7601

◆ ◆ 県西地域2市8町共同開催環境教室「みんなで海洋プラスチックを探そう！」参加者募集



近年、海洋プラスチックが生態系に与える影響などについて、国際的に関心が高まっています。
 海岸の砂から実際に海洋プラスチックを見つけて、今海で何が起きているのか考えてみましょう。

日時 7月31日(金) ①10時30分～正午 ②13時30分～15時
会場 道の駅 足柄・金太郎のふるさと交流施設
 (集合場所 道の駅 足柄・金太郎のふるさと交流施設)
講師 神奈川県環境科学センター
持ち物 筆記用具
対象 県西地域在住の小学3～6年生
定員 20組(参加者1人につき保護者は原則1人まで同伴可)
 ※定員を超えた場合は抽選
申し込み方法 e-kanagawa電子申請システムから申し込み
申し込み締め切り日 7月26日(日) ※秋頃に小田原会場での開催も予定しています。
照会先 環境課 ☎85-9565



◆ ◆ 第68回敬老会



満70歳以上の皆さんの長寿をお祝いし、敬老会を開催します。

老人福祉事業の発展に尽くされた方々を表彰するほか、園児によるお遊戯、有志による踊りなどの演芸の部で楽しい一日をお過ごしください。

なお、当日はボランティアの方々にご協力いただき、貸切バスで送迎します。

日時 9月10日(木) 11時～
場所 湯本富士屋ホテル
対象 9月15日現在で満70歳以上の方(昭和31年9月15日以前に生まれた方)

申し込み方法・期間
 該当する方には、案内状をお送りしますので、出席される方は同封のハガキに必要事項を記入して8月3日(日)までに返送してください。
照会先 福祉課 ☎85-7790

◆ ◆ 郷土資料館 ワークショップ

箱根に関する手作業を体験できるワークショップに参加してみませんか？

①箱根の浮世絵ワールド 一浮世絵を刷ろうー

日程 8月17日(月)・24日(月)
 ②寄木細工のキーホルダーを作ろう！
日程 8月18日(火)・20日(木)
 ③水引のストラップを作ろう！
日程 8月21日(金)・25日(火)

時間 10時～11時30分(開場:9時30分)
 13時30分～15時(開場:13時)

場所 郷土資料館 学習室
対象 ①③小学3～6年生
 ※保護者同伴可
 ②小学1～中学3年生
 ※保護者同伴可、小学3年生以下は保護者同伴必須

定員 事前申込15人まで(先着順)、当日参加5人まで。

参加費 ①③300円、②1,100円
申し込み方法

<申し込み時の必要事項>
 ①住所、②氏名、③年齢、④性別、⑤電話番号、⑥ワークショップを知ったきっかけ

(1)電子メール
 kyoudo@town.hakone.kanagawa.jp宛。タイトル「郷土資料館ワークショップ」、本文に申し込み時の必要事項を入力。

(2)LINE申し込みフォーム
 申し込み時の必要事項を入力。
照会先 生涯学習課 文化財係
 ☎85-7601

学芸員が箱根の奥深い魅力を発信

コラム
 学芸員No.

05

箱根火山に化石?!



やまかわ たから
山川 隆良

箱根ジオミュージアム

学芸員(箱根ジオミュージアム)
 専門分野:地質学・古生物学・博物館学

私は箱根ジオミュージアムで、地質学分野の学芸員として調査研究や展示制作などを行っています。特に植物化石は専門分野の一つであり、箱根火山やその周辺に、まだ知られていない面白い資料がないか調べています。

火山の箱根にも化石はある?

化石というと、何を思い浮かべるでしょうか。恐竜やアンモナイトなど、中生代と呼ばれる時代に生きていた生き物を想像するかもしれません。

こうした生き物が化石として残るには、死後すぐに腐らず、土砂などに埋もれる必要があります。

たとえば、海の底や湖、湿地のような場所は、化石が残りやすい環境です。

では、恐竜が生きていた時代よりもずっと新しい噴火によってつくられた箱根火山には、化石は見られないのでしょうか。

箱根火山は、主に溶岩や火山灰、軽石などの火山噴出物からできています。

そのため、化石とはあまり縁がないように思えるかもしれません。

確かに、溶岩や軽石の地層の中から化石が見つかることはまれです。

しかし、箱根には芦ノ湖や仙石原湿原があります。こうした水辺や湿った環境に生き物が取り込まれると、腐らずに保存されることがあります。

実際に箱根では、逆さ杉や神代木と呼ばれる、数百年から数千年前の木々が残されています。



箱根町内で採集されたモミの神代木(箱根ジオミュージアム展示物)



箱根町内で見つかった植物化石(箱根ジオミュージアム展示物)

箱根火山は、その形成過程で多くの湖をつくり、形を変えてきました。現在は失われた湖にたまってできた地層が、箱根火山の中に眠っているのです。そこには、まだ見つかっていない化石が埋まっているかもしれません。

次回の学芸員コラムもお楽しみに!



芦ノ湖展「火が作る水の風景」開催中



長寿夫妻記念品の贈呈

9月21日(月)の敬老の日にちなみ、結婚50年または60年を迎えるご夫妻の長寿をお祝いして記念品を贈呈します。

対象

今年の9月1日(火)まで引き続き3か月以上町内に居住し、住民登録されているご夫妻で、次に該当する方。

○結婚60年

昭和40年9月16日から昭和41年9月15日までに結婚されたご夫妻

○結婚50年

昭和50年9月16日から昭和51年9月15日までに結婚されたご夫妻

申し込み方法

福祉課、さくら館および各出張所にある所定の用紙に、必要事項を記入して提出してください。

なお、結婚50年、60年を過ぎて、まだ記念品を受け取っていないご夫妻も対象となりますので、申し込んでください。

申し込み期限 7月17日(金)

訪問・贈呈予定日

9月下旬に町長が訪問を予定しています。

照会先 福祉課 ☎85-7790

夏の交通事故防止運動

神奈川県下スローガン

「親を見て 子どもも止まる 赤信号」

7月11日(土)から7月20日(月)は夏の交通事故防止運動期間です。

夏の行楽期を迎えるこの時期は、人流や交通量が増加し、また、解放感によって危険運転などの増加が懸念されます。この期間に町民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組みましょう。

照会先 町民課 ☎85-7160

7月は「社会を明るくする運動」強化月間

この運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい社会を築こうとする全国的な運動で、今年で76回目を迎えます。

一人ひとりの理解と協力が、明るい社会を築く力になります。犯罪や非行のない安全で安心な暮らしを実現するために、何が求められているのか、自分に何ができるのかを考えてみませんか。

照会先 福祉課 ☎85-7790

献血の結果について



5月19日に役場本庁舎前駐車場とさくら館で実施した献血は、箱根ライオンズクラブのみなさんによる呼びかけなどにより、多くの方々から協力いただきました。ありがとうございました。

次回は9月29日(火)を予定しています。

	役場本庁舎		さくら館		合計
	200ml	400ml	200ml	400ml	
受付数	3	37	1	19	60
献血数	3	32	1	17	53

照会先 さくら館 ☎85-0800

令和8年度 国民年金 保険料免除申請受付開始

収入の減少や失業等により国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合、本人の申請により、保険料の納付が免除されます。

【免除制度】

本人、配偶者、世帯主それぞれの前年所得が一定額以下の場合や、失業等の事由がある場合、保険料が全額または一部免除になります。

【納付猶予制度】

50歳未満の方で本人、配偶者の前年所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予されます。

令和8年度(令和8年7月~令和9年6月)分を受付しています。役場窓口に来庁の時は、基礎年金番号がわかるもの、またはマイナンバーカードを持参してください。失業等による特例免除を申請する場合は勤務先から交付される雇用保険被保険者離職票やハローワークから交付される雇用保険受給資格者証、雇用保険受給資格通知などの写しが必要です。また、電子申請なら迅速に申請ができます。日本年金機構ホームページ「個人の方の電子申請(国民年金)」をご覧ください。

照会先

日本年金機構
ホームページ



マイナンバーカード専用 休日窓口開設

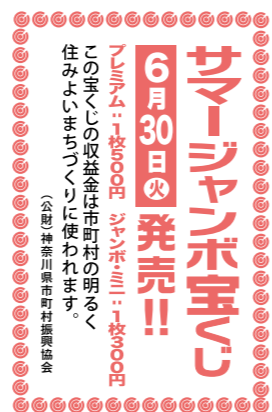
日時 7月26日(日) 8時30分~正午
場所 役場本庁舎2階 町民課窓口係
取扱事務

▶マイナンバーカードの受け取り・申請(顔写真撮影+オンライン申請+郵送受け取り可)

▶電子証明書の更新・発行

※マイナンバーカード事務以外の取り扱いはありません。

照会先 町民課 ☎85-7160



自衛官募集案内

【防衛大学校学生】

▶一般

応募資格 高卒・高専3年次修了者(見込含)21歳未満

受付期間 7月1日(火)~10月15日(木)

試験期日 1次 10月31日(土)

2次 11月27日(金)~12月2日(火) ※いずれか1日を指定されます。

▶総合選抜

応募資格 同上

受付期間 9月5日(土)~8日(火)

試験期日 1次 9月19日(土) 2次 10月24日(土)・25日(日)

▶推薦

応募資格 同上(学校長が推薦できる者)

受付期間 9月5日(土)~8日(火)

試験期日 9月19日(土)・20日(日)

【防衛医科大学校】

▶医学科学生

応募資格 同上

受付期間 7月1日(火)~10月8日(木)

試験期日 1次 10月24日(土)

2次 12月16日(火)~18日(金) ※いずれか1日を指定されます。

▶看護学科学学生

応募資格 同上

受付期間 7月1日(火)~10月2日(金)

試験期日 1次 10月17日(土)

2次 12月5日(土)・6日(日) ※いずれか1日を指定されます。

【航空学生】

応募資格 高卒・高専3年次修了者(見込含)24歳未満

受付期間 7月1日(火)~8月28日(金)

試験期日 1次 9月19日(土)・26日(土) 2次 10月15日(木)~22日(木)

3次 (海上) 11月20日(金)~12月16日(火)

(航空) 11月14日(土)~12月17日(木)

【幹部候補曹】

応募資格 20歳以上33歳未満

受付期間 9月1日(火)~25日(金) (第1、2回で採用予定人員数の採用が見込まれる場合は試験を実施しません)

試験期日 第3回 1次 10月10日(土) 2次 11月21日(土)~25日(火)

【キャリア採用幹部】

応募資格 大卒以上の者で、応募資格に定められた学部・専攻学科等を卒業後、2年以上の業務経験がある者

受付期間 8月3日(月)~10月9日(金)

試験期日 (陸上) 10月30日(金)

(海上) 11月6日(金)または9日(月)

(航空) 11月9日(月)

【一般曹候補生】

応募資格 18歳以上33歳未満

受付期間 第2回 7月1日(火)~9月1日(火)

第3回 9月15日(火)~11月20日(金)

試験期日 第2回 1次 9月16日(火)~27日(日) 2次 10月17日(土)~11月1日(日)

第3回 1次 11月28日(土)~12月6日(日)

2次 令和9年1月7日(火)~13日(火)

※いずれか1日を指定されます。

【2等陸・海・空士】

応募資格 18歳以上33歳未満

受付期間 年間を通じて実施

試験期日 受け付け時にお知らせします。

照会先 自衛隊小田原地域事務所 小田原市栄町1-14-9 NTビル3F ☎0465-24-3080

男女共同参画推進委員会の委員を募集します

「はこね男女共同参画推進プラン」を共に推進して下さる方を募集します。詳しくは町のホームページをご覧ください。

対象 町内在住または在勤の方(既に町の附属機関などの委員として2つ以上選任されている方は除く)

定員 2人

申し込み方法 所定の応募用紙に必要事項を記入の上、町民課へ持参、郵送、FAX、メール

申し込み期間 7月15日(火)まで

照会先 町民課 コミュニティ推進係 ☎85-7160 FAX 85-5872



町営住宅入居者募集

募集する住宅

- 前田 1戸(世帯向け・単身可)
- 宮城野 1戸(世帯向け・単身可)
- 第2上河原 1戸(単身向け)
- 仙石原 1戸(世帯向け・単身可)

申し込み期間 7月17日(金)~31日(金)

その他 詳細は、福祉課、各出張所、さくら館で配布している「募集のしおり」を参照してください。

照会先 福祉課(地域福祉係)

☎85-7790

スズメバチの巣の駆除費用を補助します

町内の敷地等に営巣したスズメバチの巣を駆除業者に依頼して駆除した方に、補助金を交付します。

なお、予算に限りがありますので事前確認してください。

※詳細や申請書は町ホームページへ。

対象 個人の方(事業者は対象外)

補助額 駆除に要した費用の2分の1(限度額は1万円)

※足場の設置費等は対象外

申請方法 申請書に領収書・地図・写真(全体と駆除前後)を添えて提出

申請期限 領収書の日付から1か月以内

照会先 環境課 ☎85-9565



環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所からのお知らせ

二ホンジカ捕獲作業 実施しています。

▶ **期間** 令和8年6月8日~令和9年2月末まで

▶ **場所** 駒ヶ岳・神山地域(左図点線内)

▶ **捕獲手段** 銃器、わな
※登山道からはずれないでください。
※銃声がする可能性があります。

▶ **照会先**
環境省富士箱根伊豆国立公園管理事務所 ☎84-8727

電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

各種相談案内

	対象・内容	日時	場所	申し込み・照会先
エイズ相談・検査	HIV抗体の即日検査 ※匿名・無料で検査可能	7月16日(木) 9時~11時 ※予約制。希望する方は前日までに連絡してください。		
骨髄ドナー登録	骨髄ドナー登録のための採血 ※登録者要件等、詳細については、下記の二次元コードをご確認ください。 	8月4日(火) 11時受付 ※予約制。希望する方は前日16時までに連絡してください。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3247)	
精神保健福祉相談	こころの健康や精神疾患に関する相談	7月9日(木)・21日(火)・28日(火) いずれも13時30分~16時30分 ※予約制。希望する方は前日までに連絡してください。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3250)	
認知症相談	認知症に関する相談	7月23日(木) 13時30分~16時30分 ※予約制。希望する方は前日までに連絡してください。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3243)	
療育歯科相談	歯科医師などによる、障がいや慢性疾患があるお子さんの検診や食べ方相談	7月23日(木) 9時~15時30分 ※予約制。希望する方は前日までに連絡してください。	小田原保健福祉事務所 ☎0465-32-8000 (内線:3238)	
心配ごと相談	生活、人権に関する相談、国や県への要望など	7月28日(火) 社会教育センター 13時30分~14時30分 ※希望する方は事前に予約してください。 ※相談は電話でも受け付けていますので、暮らしの中の困りごとなどがある場合は福祉課に連絡してください。	福祉課 ☎85-7790	
高次脳機能障害当事者家族のつどい	高次脳機能障がいの方および家族、支援者	8月7日(金) 14時~15時30分	おだわら障がい者総合相談支援センターフローパー ☎0465-35-5258	
子どもほっと相談	教育に関する相談	7月28日(火) 社会教育センター 11時~15時 ※相談を希望する方は事前に予約してください。	教育相談センター ☎85-7776	
福祉相談会	対象：身体・知的・精神障がい者および家族 内容：専門家による面接相談、電話相談	7月9日(木) 10時~12時	さくら館 ボランティア室A	福祉課 ☎85-7790
行政書士による成年後見・遺言・相続等無料相談会	自分自身や大切なご家族の将来の安心に備えるために、気になることを相談してみませんか？	7月13日(月)・8月5日(火) いずれも14時~16時 ※相談を希望する方は事前に地域包括支援センターに申し込んでください。	町役場分庁舎 6・7階会議室	地域包括支援センター ☎85-3002
身体障がい者の補装具相談会(更生相談会)	肢体不自由障がい者の補装具交付、修理相談	7月13日(月) 13時~15時(受け付けは14時まで) ※希望する方は7月10日(金)までに福祉課へ連絡してください。	小田原市保健福祉センター(小田原市酒匂2-32-16)	福祉課 ☎85-7790
こども家庭センター	妊娠、出産、子育てに関する相談	月~金 8時40分~16時50分	子育て支援課 ☎85-9595	
教育相談センター「ばれっと」	学校生活に関わることや子どもの教育に関わる相談		教育相談センター ☎85-7776	

善意の寄付

箱根町社会福祉協議会

- ▶北海道箱根牧場(代表取締役 勝俣 静枝)様
玉ねぎ 20kg×7箱
- ▶匿名 3件
レトルト食品、トイレトペーパー、雑巾
- ▶匿名 1件
6,950円

箱根町資源保全基金(トラスト)

- ▶小田急電鉄株式会社
(取締役社長 鈴木 滋)様
1,337,160円
(町シンボルマーク協力金)



◆定例イベント◆

認知症に関する催し

▶おだわら・はこね家族会

日時 7月13日(月) 10時~12時
場所 小田原市役所3階 301会議室(小田原市荻窪300)
内容 認知症の方を介護されているご家族が集い、日頃の悩みごとを共有し、情報交換を行います。
対象 誰でも参加できます。
照会先 福祉課 ☎85-7790



オレンジカフェ宮城野の様子

▶認知症サポーター養成講座

日時 7月24日(金) 14時~15時30分
場所 さくら館2階 会議室
内容 認知症を発症された方とご家族を見守るため、また認知症を自分事として考えるため、認知症について正しく学びます。
対象 町内在住・在勤の方
講師 地域包括支援センター職員(キャラバン・メイト)
その他 団体、事業所単位での出張講座も随時受け付けています。
照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

やまなみ荘

▶趣味の教室(書道)

日時 7月3日(金)・17日(金)・8月7日(金)
13時30分~15時30分
対象 町内在住の60歳以上の方
※開催日および開催時間が変更になる場合があります。
健康相談
日時 7月3日(金)・8月7日(金)
受け付け時間 13時30分~14時
内容 健康管理、生活習慣病予防、食事指導、血圧測定など
対象 町内在住の60歳以上の方

▶キャラットカフェ(認知症カフェ)

日時 7月27日(月) 14時~15時30分
※今年度から、最終月曜日となります。
場所 箱根リラック森(二ノ平1297-370)
内容 認知症を発症された方やご家族、専門職の方などが集い、認知症についての情報交換などを行います。
対象 誰でも参加できます。
参加費 500円(コーヒー、菓子代)
照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

おとなの水泳教室

▶7月の、おとな水中運動教室・水泳教室はお休みです。
▶プライベートレッスン
日程 毎週火曜日:15時~18時30分
毎週木曜日・土曜日:13時~17時
対象 3歳児以上
参加費 30分4,000円
申し込み方法 前日までに電話
持ち物 水着、水泳帽、タオル
入場料 別途大人300円、中学生以下100円(障がいのある方、未就学児は無料)
照会先 さくら館 ☎85-0800

▶オレンジカフェ宮城野(認知症カフェ)

日時 7月9日(木) 13時30分~15時(入退場自由)
場所 さくら館2階 旧ファースト(宮城野881-1)
内容 もの忘れが気になる方やそのご家族、ちょっとしたおしゃべりを楽しみたい方、どなたでも、お茶とお菓子を囲んで楽しく交流しましょう。福祉・介護の専門職も参加します。
対象 誰でも参加できます。
参加費 100円(運営費、飲物菓子代)
運営団体 むつみ会・箱女連宮城野女性会(チームオレンジ)
照会先 地域包括支援センター ☎85-3002

▶温水プール休業日

日程 7月6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)
※大雨などによる通行止めの場合、臨時休業する場合があります。
照会先 さくら館 ☎85-0800

普通救命講習Ⅰ

いざという時のために応急手当の知識と技術を身に付けましょう。
日時 7月11日(土)・24日(金)・8月14日(金)・27日(木)
いずれも9時~12時
場所 消防本部 体育訓練室
対象 町内在住(中学生以上)・在勤の方
定員 各20人
参加費 無料
持ち物 動きやすい服装、水分、タオル、筆記用具
申し込み方法 最寄りの消防署で対応可能
その他 修了者には修了証を交付します。
照会先 警備課 ☎82-4511





子ども・幼児
水泳教室

夏休み期間中、町内在住の
小学生は入場料無料！
※詳しくは町ホームページへ。

- ▶ 日程
A：7月4日(土)、11日(土)、18日(土)、25日(土)
こども：9時～10時、幼児：10時～11時 *各時間定員15人
B：7月5日(日)、12日(日)、19日(日)、26日(日)
こども：10時～11時、幼児：9時～10時 *各時間定員15人
午後：7月4日(土)、5日(日)
こども：13時～14時 *定員15人
- ▶ 対象 こども：小学生、幼児：3歳～未就学児（要オムツ離れ）
- ▶ 受講料 1回券 600円、マンスリー4 2,000円
- ▶ 受講方法 受講希望日の前日までに予約してください。
マンスリー4は、有効期限内で4回まで受講が可能です。
- ▶ 予約開始日
6月30日(火)から
また、8月の予約は7月28日(火)より受け付けます。

プライベートレッスン

- ▶ 日程
毎週火曜日：15時～18時30分
毎週木曜日・土曜日：13時～17時
- ▶ 対象 3歳児以上
- ▶ 受講料 30分（1コマ）4,000円
- ▶ 内容 個人の泳ぎのレベルや希望に応じたレッスンをを行います。

共通

- ▶ 持ち物 水着、水泳帽、タオル
- ▶ 入場料 大人300円、中学生以下100円（障がいのある方、未就学児は無料）
- ▶ その他
*大雨などによる通行止めの場合、臨時休業する場合があります。
*児童・幼児用プールもあります。付添の方が
必要な場合がありますので、詳細は町ホームページを参照するか、電話で問い合わせてください。



キッズ エリア
KID'S AREA

毎月開催している子育て行事を紹介しします



<予約はこちら



照会先 子育て支援課 ☎85-9595
※場所は全てさくら館



▶ 赤ちゃんとママパパの会～いちごの教室～
「妊産婦のヒーリングケアと食事」

日時 7月3日(金) 11時45分～14時
対象 2か月～18か月頃までの乳幼児と保護者、妊婦など

▶ すこやか親子教室

日時 7月2日(木) 10時～11時30分
対象 7か月頃～3歳頃のお子さんとその保護者
内容 お子さんを遊ばせたり、子育ての相談ができたりする教室です。
持ち物 飲み物・汗拭きタオル・母子健康手帳など

※予約制です。事前に電話で申し込んでください。

▶ FTP講座～親子の絆を育む～

お子さんと触れ合いながら、育児場面に
応じたタッチを体験し、子育てや子どもの
気持ちや特性への理解を深め、親子の愛着
や子育てに関する感性を育む参加体験型の
プログラムです。
※赤ちゃんとママパパの会とコラボのため
ランチ付

日時 8月7日(金) 11時45分～
場所 さくら館2階 訓練室
対象 0～3歳程度のお子さんとその保
護者
定員 8組程度
参加費 無料
申し込み方法 電話または公式LINEから
申し込み期間 7月1日(火)～31日(金)

箱根町^{くろし}子育^てシェアタウン

アプリを使って、箱根の魅力を再発見！

“トークン”で、地域参加を楽しもう！

地元応援の輪がひろがる！「マイコミュ」のポイント制度

アプリを使うとたまって、地域の
サービスや特産品が当たる抽選会
に参加できる「トークン」が、
地域のお店でもためられるよう
になりました！



8/8開催予定！夏の感謝祭

まずはアプリ「マイコミュ」に登録して、地域
交流イベントに参加したり、お店めぐりを楽しみ
ながら、トークンをためてみましょう。

登録料・利用手数料無料。アカウント登録後、「箱根町シェアタウン」に参加で500トークンもらえます

登録・予約
だけでも
たまる！



【照会先】子育て支援課 電話 85-9595 (株)AsMama (info@asmama.co.jp)

▶ 健康診査日程

- 10か月児健康診査
日時 7月17日(金) 12時50分～13時20分受け付け
対象 令和7年7月・8月生まれの乳児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル
- 1歳6か月児健康診査
日時 7月17日(金) 12時50分～13時20分受け付け
対象 令和6年12月・令和7年1月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、問診票、バスタオル
- 2歳・2歳6か月・3歳児歯科健康診査
日時 7月17日(金) 13時10分～13時30分受け付け
対象 令和5年6月・12月、令和6年6月生まれの幼児
持ち物 母子健康手帳、歯ブラシ、歯科保健カード



赤ちゃん誕生

- 対木 颯希ちゃん 5/5生まれ 保護者▶ 佳秀さん (湯本)
- 新井 希帆ちゃん 5/7生まれ 保護者▶ 稜さん (仙石原)

社会教育センター図書室

新着図書情報などはこちらから▶

社会教育センター図書室

検索



照会先 社会教育センター ☎82-2694

オススメ！野菜いっぱいRecipe

健康・食育はこね2!

材料 (1人分)

- そうめん 1束
- きゅうり 1/2本
- みょうが 2つ
- 大葉 2枚
- うめぼし 1個
- 温泉卵 1個
- 塩 少々
- めんつゆ 60ml

▶応募者からのレシピポイント

さっぱりして、夏にぴったり。

【参考】
令和6年度レシピ集

栄養価 (1人分)
エネルギー: 336kcal
蛋白質: 14.8g
脂質: 5.9g
食塩相当量: 8.9g

【参考】
令和6年度レシピ集



町ホームページに掲載

温玉きゅうりそうめん



作り方 ※調理時間およそ15分

- きゅうりを千切りにし塩もみしておく。
- みょうが、大葉をきざみ、うめぼしは種を取り、包丁でたたいてつぶす。
- お湯を沸かし、そうめんを規定の時間ゆでる。
- そうめんがゆであがったら水でしめて、水気を切る。
- 器にそうめん、1、2、温泉卵を盛り付け、めんつゆをかける。

毎月19日は「食育の日」

照会先 さくら館 ☎85-0800

休日急患 (医科)

当番医は変更となる場合がありますので、必ず消防署 (☎82-4511) に確認してください。

診療時間 9時30分~17時

当番日	当番医	所在	電話番号
7/5	土屋医院	湯本	85-5034
12	仙石原永井医院	仙石原	84-8295
19	箱根リハビリテーション病院	仙石原	84-9111
26	元箱根木村医院	元箱根	85-1117

※受診の際にはお薬手帳を持参してください。
※7/20月は小田原市休日夜間急患診療所 (小田原市酒匂2-32-16/☎0465-47-0823) を利用してください。
診療時間は8:30~11:30、13:00~15:30、18:00~22:00です。
※急な病気・けがをした場合は、かながわ救急相談センター (☎#7119) で24時間365日相談できます。緊急性があるか、受診の必要があるか迷ったら、まずはこちらを利用してください。
※夜間診療ができる病院などについては、消防署 (☎82-4511) に問い合わせてください。

7月31日金納期限

税金・保険料の納期限

- ◎固定資産税 (第2期)
- ☆国民健康保険料 (第2期)
- ☆介護保険料 (第2期)
- ☆後期高齢者医療保険料 (第1期)

上記については、夜間・休日、納付書裏面記載のコンビニエンスストアで納付ができます。(納期限が過ぎている納付書では納付できません。)

納期限が過ぎている納付書で納める方は、至急役場本庁舎・出張所または金融機関で納付してください。

＝納付は便利な口座振替で＝
口座振替を希望される方は、
連絡してください。

町税の納付方法はこちらから▶



照会先 ◎税務課 (収納係) ☎85-9573
☆保険健康課 ☎85-9564

おくやみ (5/1~5/31受付分)

舞原 玉枝さん	4/22	100歳	元箱根	山田真知子さん	5/14	72歳	須雲川
大川 恵史さん	4/30	68歳	湯本	菊川 節子さん	5/22	86歳	湯本
小川 ツルさん	5/2	94歳	湯本				

今月のおすすめ図書紹介



「パンダのおさじとぱんだっちゃん」

柴田ケイコ (作)
ポプラ社

コアラのねむこちゃんは、おばけがこわくて、夜になっても眠ることができません。だから、毎日学校でも、うとうと、こくりこくり…。ある日、不思議なおじさんから、ぬいぐるみの『ぱんだっちゃん』をもらって、中から『おさじ』という名前の小さなパンダが顔をのぞかせました。おさじが教えてくれた呪文で、ねむこちゃんはぐっすり眠れるようになったのですが、ある秘密の約束を守らないといけなくて…。



「ルルとララのしらたまデザート」

あんびるやすこ (作・絵)
岩崎書店

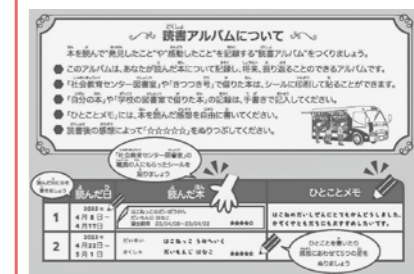
ルルとララのお菓子屋さんでは、初めて和風のお菓子づくりに挑戦することになりました。七夕の織姫と彦星のように、一年に一度だけしか会えない、猫のマロンとチャップのために、素敵なしらたまデザートを考えつきます。簡単なレシピがたくさん載っているので、実際に作ってみてはいかがでしょうか？

読書アルバム

本を記録して
心の宝物を増やしませんか？

読書アルバムは、社会教育センター図書室で借りた本の記録を手軽に残すことができるアルバム (手帳) です。自らの読書記録を写真アルバムのように振り返ることができるので、ぜひ活用してみたいはいかがでしょうか？

★読書アルバムは社会教育センター窓口で配布しています。



移動図書館きつつき号巡回予定表

第1コース			第4コース		
箱根幼稚園	7/1(水)・15(水)・29(水)	9:20~9:40	さくら館	7/8(水)・22(水)	10:45~11:00
畑宿寄木会館		10:00~10:15	宮城野公民館		11:10~11:25
湯本茶屋 (台の茶屋停留所下)		10:30~10:45	箱根中学校		13:20~13:40
山崎集会所		11:00~11:15	元箱根集会所	13:45~14:00	
第2コース			第5コース		
箱根の森小学校	7/2(木)	13:00~13:30	仙石原小学校	7/10(金)	13:00~13:30
大平台姫之湯	7/16(木)	10:15~10:25	アレンジメントケア箱根仙石原	7/10(金)・24(金)	13:40~13:55
宮ノ下駐車場	7/2(木)・16(木)・30(木)	13:50~14:05	仙石原幼児学園		14:10~14:40
強羅岡山公園駐車場		14:20~14:35	仙石原文化センター		14:55~15:10
宮城野保育園		14:45~15:00			
第3コース			※巡回予定は変更になる場合があります。詳しくは社会教育センターに問い合わせてください。一休館日です。		
湯本小学校	7/3(金)	10:15~10:40			
	7/17(金)	10:05~10:25			
役場本庁駐車場	7/3(金)・17(金)・31(金)	13:30~13:45			
湯本幼児学園		15:00~15:15			
町社会福祉協議会		13:55~14:25			
		14:35~14:50			

はこぼうマップ

交通情報 (バスの所在地や交通機関運行情報)・
防災情報 (避難所開設情報など) が1つのマップで確認できます。



Photo ログ



詳細はホームページをチェック



6/14 地域探検！森林浴ウォーク！

散歩するのが気持ち良い季節となり、参加者総勢29人で宮城野出張所からスタートし道祖神を中心に周辺を散策しました。

散策中、地域の歴史や文化の話聞きながら見慣れた景色の中に隠れた魅力を見つけました。



6/4 お玉ヶ池地区町有林ボランティア植栽

有志が集まった参加者47人に協力いただき、お玉ヶ池地区の植栽が開催されました。

今回はイロハモミジ、ヒメシャラ、ヤマボウシ、ブナ、ヤマザクラの広葉樹5種類を合計400本植栽しました。今後も継続して、針葉樹と広葉樹が混ざり合う針広混交林化を目指し、森林の公益的機能が十分に発揮されるよう植栽活動に注力していきます。

コミュニティの輪 ~人と人を繋ぐ架け橋~

はこねサイエンスキッズ☆

▶活動内容

子ども達と一緒に、科学工作や実験教室をのんびり楽しんでいます。

これまでに大気圧の実験に加え、バルーンロケットやポンポン船などを作りました。

▶活動日 第2日曜日(奇数月) 10時~11時30分

▶活動場所 社会教育センター

▶メッセージ

工作や実験を通して科学の楽しさや不思議さを一緒に体験しませんか。

参加する子どもたち、見守りや運営をお手伝いいただける方を募集していますので、お気軽にお問い合わせください。

▶問い合わせ先 社会教育センター ☎82-2694



「広報はこね」へのご意見をお聞かせください！

広報紙アンケート



マチを好きになるアプリ



マチイロ

いつでもどこでも広報紙を読むことができるスマートフォン・タブレット用無料アプリです。毎月広報紙が発行されるとお知らせが届きます。

